

# DBIの動向と新領域への展望

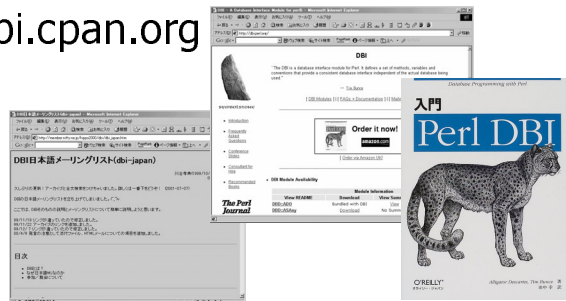
～1つの完成と3つの新しい動き



川合孝典(Kansai.pm)  
2002/5/11

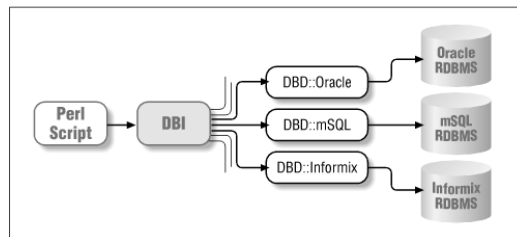
## DBIはDB I/F

- Perlにおける代表的なデータベースI/F
- Tim Bunceが中心となり、作成
- <http://dbi.cpan.org>



## DBI+DBD という構造

- DBI: DataBase Interface
- DBD: DataBase Driver



Programming Perl DBIからの引用

<http://www.oreilly.com/catalog/perl/dbi/chapter/ch04.html>

3

## 最近のトピック

- 1つの完成
  - 抜けていた穴を埋めるもの(DBD::SQLite)
- 3つの展開(3つの「どんな」)
  - どんなデータでも(DBD::AnyData)
  - どんなところでも(各種PurePerlモジュール)
  - どんなことにも(DBD::Chart)


4



## 抜けていた穴を埋めるもの

- DBD::Oracle、DBD::Pg、DBD::MySQL
  - 能力は高いが設定などは面倒
- DBD::SQLite (作者: Matt Sergeant)
  - sqliteというスタンドアロンのRDBMS
  - <http://www.hwaci.com/sw/sqlite/>
- DBD::CSV、DBD::Sprite
  - スタンドアロンで気軽に使えるが非力

5



## どんなデータにも(AnyData)

- DBD::AnyData(作者: Jeff Zucker)
    - メモリ上に展開された2次元配列に対してSQLで操作できる
    - CSV、XML、Webログなど2次元配列に展開できれば、どんなものにも対応
      - モジュールを用意すれば追加もできる
    - 次期バージョンでは入出力関数を定義できる
- ※ 異なるDBDの中間地点になりうる


6



## どんなところでも (PurePerl化)

- 新版 SQL::Statement (作者: Jeff Zucker)
  - DBD::CSV、DBD::AnyDataなどのベース
  - 旧版をPurePerl化+ジョインなどの新機能
- DBI::PurePerl (作者: Jeff Zucker)
  - DBIのPure Perl
- DBD::mysqlPP (作者: OYAMA Hiroyuki)
  - MySQLのプロトコルをPurePerlで実装

7



## どんなことにも (DBD::Chart)

- 変り種DBD
    - DBD::Proxy (作者: Jochen Wiedmann)
    - DBD::Sponge (作者: Tim Bunce)
    - DBD::AnyData(作者: Jeff Zucker)
  - DBD::Chart (作者: Dean Arnold)
    - SQLでグラフを作成するという異色のDBD
- ※ データを操作しなくてもDBD !

8



## 今後の注目

---

- 次期DBIの機能アップ
  - 取り出し系メソッドの変更
    - selectrow\_arrayref、fetchall\_arrayrefの高速化
  - デバッグ、開発サポートの充実
    - エラー取扱いの変更、パフォーマンス統計
- DBIの周辺
  - Class::DBI
  - DBIx::\* 特に日本語全文検索系